

## (株)大潟村CE公社との事業間連携で契約締結

令和3年度より、若美CE(カントリエレベーター)の利用者様の「あきたこまち」の一部を(株)大潟村カントリエレベーター公社へ搬入する事業間連携が始まります。

これに先立ち、7月13日(火)に、若美支店で生産者様に向けた利用説明会が行われました。佐藤広美組合長をはじめ常勤・非常勤理事と担当職員が、若美CEの現状や(株)大潟村カントリエレベーター公社の利用に至った経緯、今後進められる改修工事や精算方法などを説明して理解を求めました。生産者様からは活発にご意見やご要望をいただきました。なかでも今後の農業振興などに関する質問や提案があり、施設運営に関する有益な説明会となりました。



(株)大潟村CE公社のサイロ外観

## カボチャの品質基準を確認

7月16日(金)、カボチャの栽培研修会が男鹿市内の圃場2カ所と男鹿地区営農センターで行われました。収穫期を目前に控え、生産者らが生育の進行程度や病害虫の発生状況を確認して、圃場管理や防除方法を学びました。

7月26日(月)には秋田地区の生産者を対象にした目揃え会が青果物南流通センターで開かれ、収穫適期や等級基準などを確認しました。参加者はカボチャを手に取りながら傷や日焼けの有無、糖度や風乾期間などについて話し合いました。当丁A管内では「くり将軍」や「夕陽かぼちゃ」などが栽培されており、県内外に出荷されるほか、学校給食などでも使われています。



目揃え会でカボチャの糖度を確認する参加者

## NEWS & TOPICS

## コインランドリー「ライフクリーン」1周年

(株)丁A秋田なまげライフサービスが運営するコインランドリー「ライフクリーン」が1周年を迎え、7月17日(土)から31日(土)に感謝祭が開かれました。洗濯乾燥機の利用料金が通常時より割安に設定され、乾燥機は通常時と同じ金額で長い時間利用できたほか、23日(金)からの3日間には先着で乾燥機用柔軟剤シートが贈られました。店内は衣類や寝具などを持ち込む地域住民でにぎわい、社員が洗濯物の出し入れを手助けしたり、順番待ちを案内したりする姿も見られました。鎌田徹社長は「今後も親切でいねいな対応を心掛けて、快適な店舗の運営を続けていきたい」と話しました。



ランドリーを利用する地域住民でにぎわう店内

## 「いぶきの里」オープン11周年

当丁Aの直売センター「いぶきの里」が、令和3年7月でオープンから11周年を迎え、24日(土)から31日(土)には11周年を記念した「ありがとうキャンペーン」を実施しました。

「いぶきの里」では毎年7月に周年祭を開催していましたが、昨年に引き続き新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、専用シールを貼り付けた商品を販売して消費者に還元するカタチとなりました。店内には通常時より増量したり価格を安く設定したりと、生産者からの感謝の気持ちが入められた農産物が多く並びました。これからも新鮮な地元産品を地域の皆様に届け、親しまれる店舗運営に努めてまいります。



11周年の感謝を表した農産物が並ぶ売り場

